

DX推進のためのIoT基礎講座

DX推進のためのIoT基礎講座のご案内

近年、IoTシステムを活用したDX(デジタル・トランスフォーメーション)が急速に進んでいます。IoTは各種センサやスマートフォンなどから収集したデータを加工・分析することによって、製造業では設備の故障予測、製品品質の確保、農業では農作業の近代化や農作物の収穫増、社会インフラでは環境の管理、医療では診療の補助、医療画像の処理判断などさまざまな分野に適用されています。

このようにIoTを活用してシステムを構築するためには、IoTの捉え方を明確に理解し、IoT全体を俯瞰できる幅広い技術を習得することが重要です。この講義では、IoTの要素技術とAI(人工知能)とBD(ビッグデータ)の関係を理解し、どのような技術が重要であり、どのようにIoTシステムの設計、構築、運用を行えばよいのかといったIoTの基礎技術、知識を習得することを目的としています。研修を企業人材育成の一環として新人研修、リスキリングやキャリアアップにご活用いただけます。

【研修要項】

- ◇公式テキスト: IoT技術テキスト 基礎編 第3版 …MCPC監修の市販テキスト使用
- ◇研修期間:1日(標準6時間) プログラム別項参照
- ◇研修講座:企業向研修講座(講師派遣型): 開催日時、場所等にご要望にあわせ別途調整となります。
- ◇研修料一式: 標準料金 1.5万円/人 ※標準20人で30万~(税別)
(標準料金には教材費を含む、開催場所が首都圏以外の場合は別途出張費をいただきます。)
- ◇申込み: 下記申込書をダウンロードし、ご記入の上MCPC検定事務局 msec@mcpc-jp.org までお願いします。
https://www.mcpc-jp.org/license/kigyokoushu/img/course_application_form_rev6a.xlsx

【特徴】

本講座は、IoTシステムを利活用される企業、システムを提供される企業の新人技術者、若手技術者の方々に、IoT用語の意味、IoTの概要から、デバイスや通信、情報セキュリティなどの要素技術、AIによるデータ活用、IoTビジネスモデルの創出まで分かりやすく説明します。

◇プログラム

- ・IoTの概要
- ・IoTのエコシステム
- ・IoTデバイス
- ・IoT応用システム
- ・IoTにおける通信方式
- ・IoTでのデータ活用
- ・情報セキュリティ
- ・IoTビジネスモデル



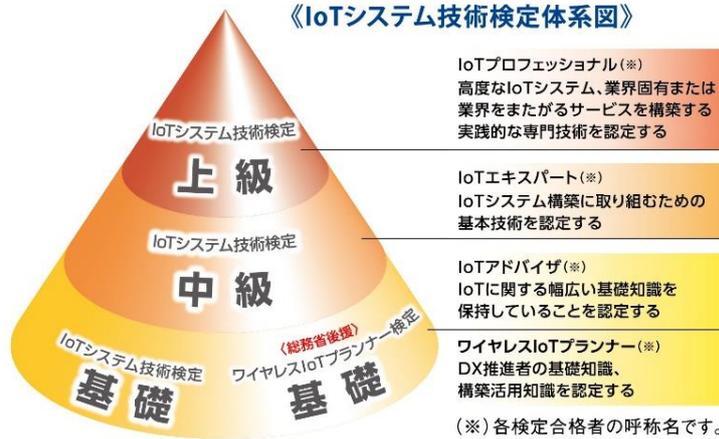
早稲田大学
理工学術院 教授
鷲崎 弘宜氏



東京大学大学院
工学系研究科教授
森川 博之氏

IoT基礎は、センサ・通信からデータの処理・AIの基礎的な考え方で、広い意味でのIoTシステムの概念の基礎を学び、実務へ挑戦するうえで重要かつ業界で認知されたマイルストーンとなります。まずは基礎を抑え、そしてIoT中級、さらには早稲田大学を中心とした産学連携による先端的な人材育成プログラム「スマートエスイー」などへステップアップすることをお勧めします。

《IoTシステム技術検定体系図》



■IoTシステム技術検定[基礎] (CBT方式)
2025年5月23日(金)~9月22日(月)

■IoTシステム技術検定[中級] (CBT方式)
2025年4月18日(金)~8月18日(月)

■IoTシステム技術検定[上級] (2日間)
2025年8月1日(金)~2日(土)

■ワイヤレスIoTプランナー検定[基礎]
認定研修 2025年6月25日(水)

■ワイヤレスIoTプランナー検定[基礎]
(CBT方式)
2025年4月25日(金)~8月25日(月)

業界をリードするトップが推薦!

私たちはDX推進のために、MCPC検定の飛躍的拡大を応援し、期待しています。

株式会社NTTドコモ 代表取締役社長 前田 義晃 氏	KDDI株式会社 代表取締役社長 松田 浩路 氏	ソフトバンクグループ株式会社 代表取締役 会長兼社長 孫 正義 氏	楽天モバイル株式会社 代表取締役社長 矢野 俊介 氏	東京大学大学院 工学系研究科教授 森川 博之 氏	東京科学大学 執行役員学長(国際担当) 高田 潤一 氏

会員企業数 161社

MCPC 活動組織

高度モバイル&IoT/AI 利活用の実現に、会員企業一丸となって前進しています。

